

近畿建設リサイクル表彰	会 長 賞
受 賞 者	角谷木材建設株式会社
所 在 地	福井県 あわら市
受 賞 テ ー マ	廃瓦の再生品利用による再生砂と単粒瓦の活用 (再生砂 10mm 以下、単粒瓦 10mm～30mm)

【取組概要】

- ・「再生砂（10 mm以下）」としては、土木工事等による山砂などの代替品として使用出来る廃瓦再生砂の利用促進に力を入れている。
- ・破碎した廃瓦を更に細かく破碎することにより従来までは造園・庭の敷石などの少ない用途でしか再利用出来ていなかった廃瓦を有効利用することが可能になった。
- ・「単粒瓦（10 mm～30 mm）」としては、暗渠排水工事が挙げられる。通常暗渠排水工事には疎水材にモミガラを用いた暗渠が多く施工されて来たが、近年転作によりモミガラの劣化による吸水管断面の縮小や土砂の流入などによる排水効果の低下が営農上の問題となっている。そこで、モミガラ以上に耐用年数の長い「単粒瓦」を利用することによりこれらの問題を回避することを可能にした。
- ・廃瓦再生砂(単粒瓦)を使用した場合、耐用年数が長いことにより再施工の必要性が低くなり、再施工時の機械の使用が無くなることによる省資源・省エネルギー効果にも繋がると考えられる。
- ・暗渠排水工事にはインタードレーン製高速暗渠自動埋設機(トレンチャー)を使用し、リサイクル製品を製造から施工まで行い「単粒瓦」のリサイクル技術・製品の改良・活用を行っている。

【評価】

瓦のリサイクルを7～8年前から実施しており、これまで最終処分されていた廃瓦をリサイクル可能としている。利用方法は水田及び工事の埋め戻し材等多用途に活用していることから、特に優れた取組として評価できる。



プラントの様子



単粒瓦